

さようなら 私たちの小学校

今年3月末で長い歴史を閉じる田代地域の3小学校の特集をお届けします

越山小学校

霊峰田代岳の豊かな自然に抱かれて



周囲が山で、杉並み木に囲まれた小学校を表したものです



明治8年に山田小学校分室として開校。これまでの卒業生2160人、現在の全校児童21人。過去には住民の寄付金で学校を建設した時代もあり、地域が学校と子供たちを大事に見守ってきました。

今年の思い出(在校生)

岩井 祥希(6年)
田代岳登山で一番心に残っているのは、多くの名前と同じ「シウキラン」という花を見つけたこと。でも、みんなが花に向かって「シウキ」と、はやし立てたのは悔しかったなあ。

笹木 千聖(6年)
毎年登った田代岳。今年が一番良い天気で楽しめました。9合目の上り坂から神の田もほとんど全部見えて、岩木山や山瀬ダムも見えました。また晴れているときに登りたいです。

松田 亜里紗(6年)
田代岳の植物でお気に入り「シウキラン」。見た目もかわいくて、友達の名前と似ているから。低学年のころはいやだった田代岳登山ですが、今は楽しく感じ、自分でもビックリ。

松田 清楓(6年)
米作り作業も今年が最後だった。

吉田 千春(6年)
たので、たくさんお米ができましたよ。と、思いを込めて真剣に作業しました。作業に協力してくださった地域の方々には、学校に別れを惜んでいるようでした。

吉田 千春(6年)
大きくなったらケーキ屋さんになりたいので、お店を開く練習をしました。クッキーを作ってみんならお店に買いに来てもらうと、「おいしい」と喜んでくれて、とてもうれしかった。

越後 悠樹(5年)
病気で学習発表会の2日前まで休んだので、セリフは家で暗記。前日はドキドキしてあまり眠れませんでした。本番前は、緊張して具合が悪くなりそう。でも、劇ではセリフを間違えず、オベレッタも頑張れました。

鳥潟 光太郎(5年)
夏休みが終わって9月の自然